

ヒートポンプ給湯 Q&A

杉村 允生 (すぎむら みつお) (株)Q研技術士事務所 代表取締役

◆【HP給湯：Q&A】

平成 年 月 日

Q-12 給湯計画条件：打ち合わせ & 現場調査表

◆〔給湯(兼:業蓄) & 空調システム〕 (契約電力：S=500KW未満、L=500KW以上)

〔A〕給湯	(高圧業務用蓄熱調整特約)	S or L	対象・非対象	竣工(済)	・
〔B〕空調	(高圧業務用空調システム特約)	S or L	対象・非対象	その他	
お客様名 or (施)			施設		
施設の名称 (施)			住所		

※ 空気熱源ヒートポンプ熱源機の外気温度が運転条件の能力・入力算定に必要です。

構造・規模	造	階建	受電設備	3φ =	KVA.	KVA.	(計)	KVA.
延床面積	m ²		Tr容量	1φ =	KVA.	KVA.	DM =	KW. ※1)

◆〔A〕給湯関連 記入事項

計算人数	入居者	人	デイサービス(外部)	人	職員(介護者共)	人	(合計)	人
条件	分類	規模 (サイズ)			材質	蓋	ろ過	保温対応
浴槽規模	一般浴槽	. m × . m × 0. mH = . m ³						
	一般浴槽	. m × . m × 0. mH = . "						
	一般浴槽	. m × . m × 0. mH = . "						
	一般浴槽	. m × . m × 0. mH = . "						
運営内容	特殊浴槽 = 0. m ³ × 基	チェアイン = 0. m ³ × 基	失禁入替	・ 蓋. ろ過. 保温対応.				
	腰洗い槽 = 0. " × "	その他 =	率: %	/有. or 無.				
給湯規模	使用日数 = 日/週	浴槽利用時間 = : ~ :	(時間)	・ 浴槽ろ過 = 2T/hr.				
	入浴回数 = 回/週. 人	要: 加算) 清掃その他 = 浴槽容積 × 1/5 ~ 1/6.		・ 材質: SUS. RC. FRP.				
給湯規模	施設運営 = 日/年	浴槽落し湯 = 回/週.		↳ 落し湯 = 原則暦日				
	個人洗濯機使用 = 回/週. 人. (or: 率)	厨房食数 = 食/日.		とする(告示256号)				
	給水 上水道	井水	貯湯槽 = (呼称) m ³ × 基.	・ 貯湯槽経由は全て				
給湯規模	給水予熱 = 有	無	容積 m ³ /hr(°C ~ °C).	・ 飲用不適/ 食洗機				
	給湯量 = m ³ /日.	対象	浴室	厨房	床暖	洗濯	食材洗い. 雑湯.	

◆〔B〕空調関連 記入事項

空調対象規模	氷蓄熱エアコン(呼称)	馬力 × 台.	馬力 × 台.	馬力 × 台.	※) 記入対象
	非蓄熱エアコン(呼称)	馬力 × 台.	馬力 × 台.	馬力 × 台.	3相電源.
規模	その他 熱源機				ビルマル.
暖房	プール室等 (SA) =	m ³ /hr. (OA) =	m ³ /hr. (Q) =	Mcal/hr	
床暖	温水	電気(非蓄)	電気(蓄熱)	単位負荷	Mcal/hr()
厨房	全電化	非電化	一部電化	HACCP対応	厨房電力 KW.
面積単位	空調面積(計)	m ²	共用部(m ²).	非共用部(m ²)	
	単位負荷(Kcal/hr. m ²)	(冷房)	(暖房)	(他)	()
熱源比較	電力単価 ()	電力(株)05.04 改訂.	油方式 (重油)	(灯油)	円/ℓ.
	ガス単価	都市ガス	LPG	単価	
設計事務所	建築設計		設備設計		
建築施工					
設備施工	設備施工		電気施工		
建築工期	着工予定	平成 年 月	竣工予定	平成 年 月	
(調査者氏名)					

【備考】※1) 基本料金の圧縮計算に必要。2) 計画用図面の借用が提案精度の向上に寄与。
 コメント 調査時、上記の空白欄が全て記入なくても提案計算は可能。提案精度の問題で客先ご担当の意識と上記の要点が十分であれば精度90%確保。一次提案で空白40~60%でも確保。==〔Q: 07.12.〕== (以上) ==